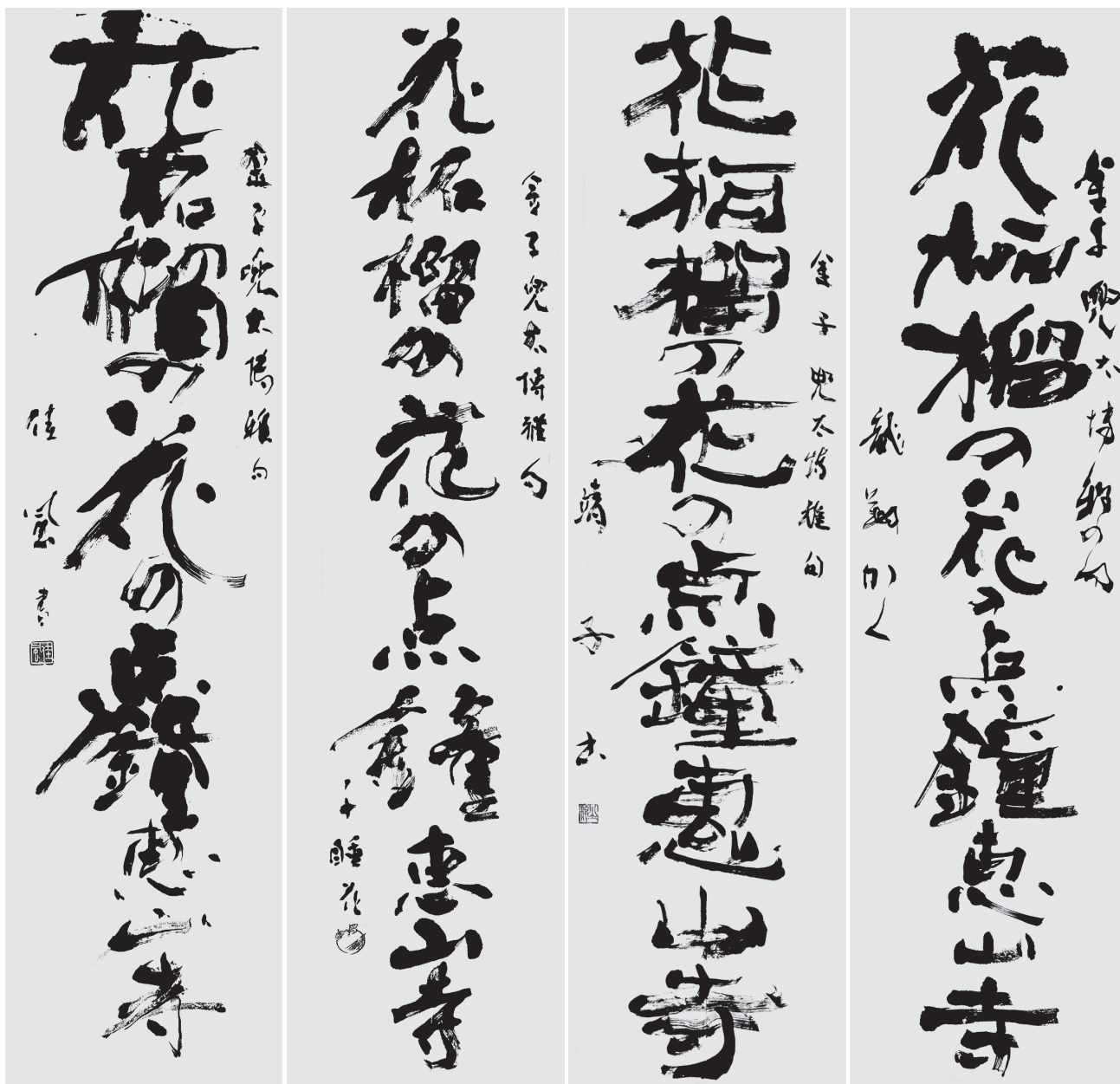


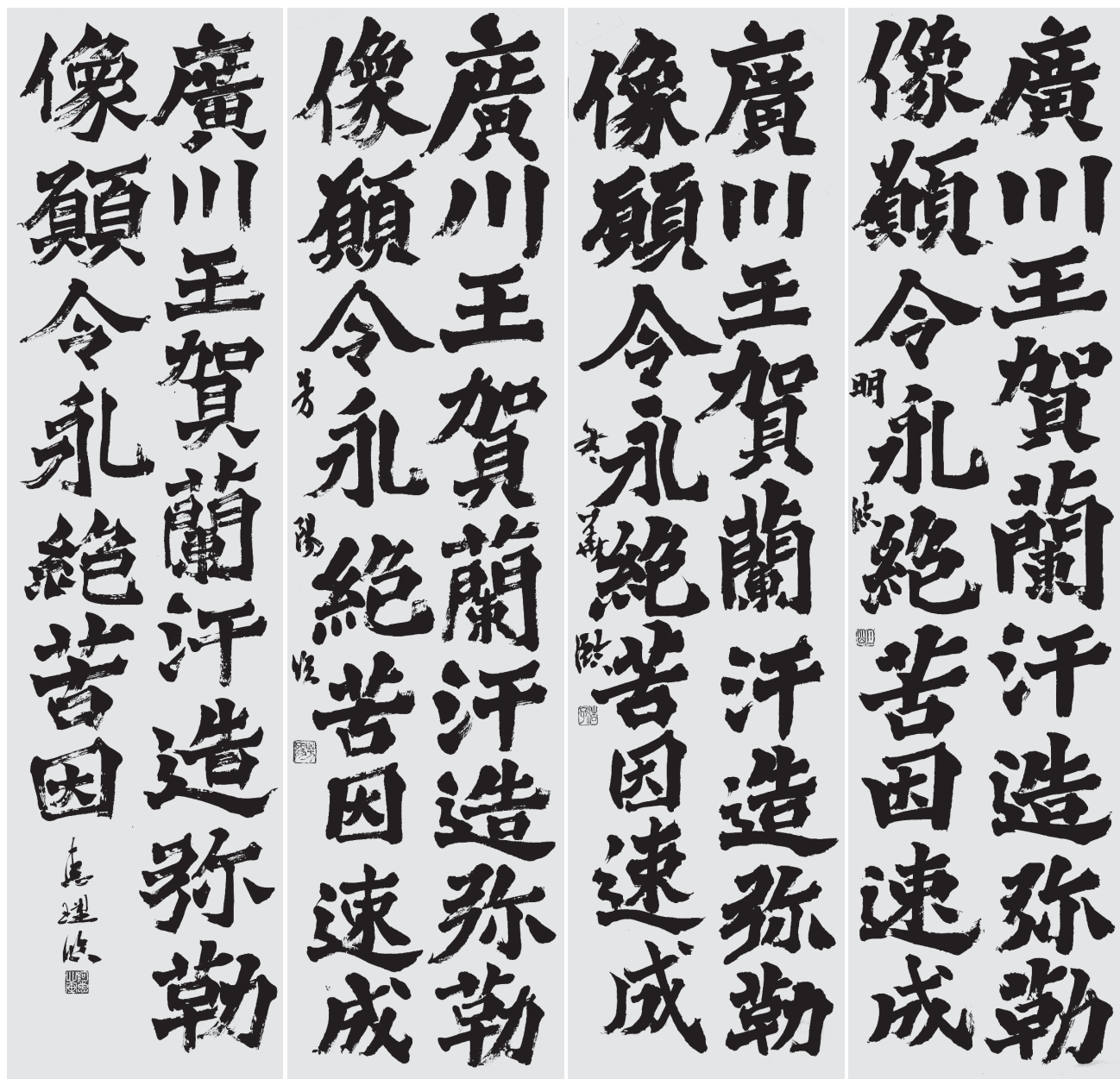


山口 龍翔 推選
今課題ひらがなは「の」二
字で後は全て漢字の一行作
龍翔さんの作品は、漢字の
幅を広げたり縮めたり、字
間を詰めた一行が左右に揺
らめいて良く工夫されている。

矢野 靖子 推選
半折の左右を目いっぱい使
い、古隸の横画を強調した
作品づくりは他を圧してい
る。特に、「点鐘」から「寺」
までの盛り上がりは、動き
が止まらず見事です。

山口 千睡花 推選
薄く淡い墨色が温かく、長
峰の筆をラクに上手く遣い、
破筆に覇気が漲っている。
左上、右下の書かれていな
い余白が明るい。更なる躍
進を期待しております。

下村 佳風 推選
落筆が高く、変化に富んだ
激しい動き、その迫力は最
初から最後まで貫通し、明
快な線が素直に能く暢びて
弾んでいる。文字の大小も
バランス良く、優秀作です。



藤本 明 推選
息を止め見入ってしまうほどに整然と並ぶ重厚感に包まれた文字群。正に造像記の揮毫見本はこれのようだ。これから各造像記のユニークな部分にチャレンジを。

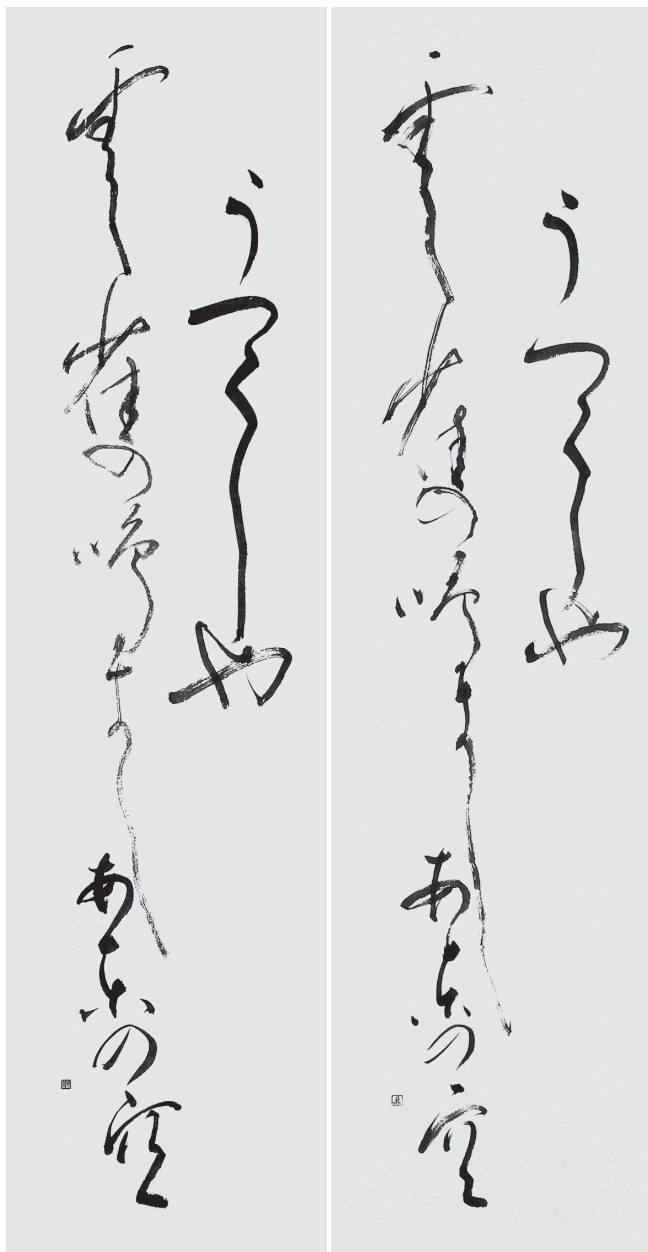
小林 冬華 推選
一文字の中に様々な表情の線が組み入れられ、並ぶ線や、向き合う線にも変化をつけて筆が淀みなく運ばれている。造像記臨書の楽しさを見せてくれた秀作。

鈴木 芳陽 推選
実に坐りが良い。ごく自然体で書かれた造像記の臨書がここにある。仰臥位での刻字から生まれた賀蘭汗造像記の表情もさり気なくかつ丁寧に書かれた秀作。

浅野 恵理 推選
適度な太さと控えめな墨量が功を奏し、重くなりながら造像記臨書を軽やかで爽やかにしている。強くなりがちな横画にも変化をつけ賀蘭汗らしい秀作とした。

吉澤真理先生選評

露崎桂子先生選評



中村由美子 準八
大きな運腕から生み出される確かな筆致と浮沈の効いた伸びやかな線条の爽やかな作です。気脈も最後まで貫通し心地良い。

松村雅子 準七
全体的に細線ながら連綿線が美しく凛とした空気を漂わせている。筆圧の変化が加味されると奥行きが増し一層練度の高い作となるでしょう。

三木美枝子 六段
文字の構え大きく丁寧な運筆。ここにリズムを加え線に滑らかさを出したい。墨継ぎが行頭に集まったのが惜しまれます。

栗田久仁子 師範
字形美しく伸びやかな筆線と墨色の自然な移ろいの妙。間の取り方も的確で格調高い優雅な古筆の世界を展開されました。

坂元純香 師範
優しい表情の筆線が温かく優麗な原帖の息吹を感じます。あと一歩筆勢を加えくい込む線を表現されると更に存在感ある作に。

森花泉 準師
筆力があり練れた筆線で運筆され深みと明るさがあります。潤渇の変化程良く特に渴筆部のリズムミカルな動きからの線条美しい。

関村吟香 推選
一行目の力強さが印象的。文字の大小・疎密さ・墨量の変化も佳なのですが、筆線が少し真面目です。そこにやや変化が出ると更に印象的な作となるでしょう。

東谷美子 推選
落ちついた筆遣いで、参考作品をよく捉えています。線条は、細太の変化に富み、様々な表情があり、それが魅力の作品です。墨色の変化も自然で美しい。

高野清玄先生選評



青木榮俊 師範
水平な横画が安定感を保ち、直筆による深い線が紙面を捉えてどっしりと重厚感のあるこの碑の雰囲気を作り出している。堂堂とした作品だ。

大坪久恵 七段
隷意を習得した上に造像記の線を配合させ特徴を良くつかんでいる。運筆の速度的変化が丁度良く程良い渴筆が作品に変化と立体感を生んだ。

柴田櫻花 師範
願文の独特な筆遣いの要をしっかりと理解して書かれている。リズムと流れが素晴らしく抑揚の妙が俯仰法を使って書き上げている傑作である。

森下亜希子 七段
筆圧が軽く細めの線が爽やかに引かれている。しかし筆先にまで心がゆき届き繊細なタッチで表現がなされている。同じリズムでの落款も良い。

富岡葵 準師
やや側筆ぎみな運筆で軽快な動きのある臨書となった。その分作品は明るく伸びやかな表情を持ちなんとなく楽しい。縦画がやや弱く感じる。

村上美智子 五段
乾いた運筆の跡が紙面に残っている。凄じ筆圧で書かれているのだから魂がこもった一作である。「龍」の字形も可愛らしく微笑ましい素朴感だ。

堀 桂晶 師範
筆の動きが自然である。呼吸が通貫しており筆順を目で追うのが楽しい。筆毛の浮沈の妙が表現され筆者も楽しい臨書であった事が伝わってくる。

小野育代 準三
鋭い起筆を活かしながら躍動感溢れる大きな運筆での臨書が心地よく感じられる。参考手本の微妙な線の揺れやうねりも良く見て練習している。

山口美洲 七段
横画がいい。墨量たっぷり深く重く紙に墨が浸み込んでゆく。ゆつたりとした運筆は落ち着いた着きがあり確実である。素朴な味わいがある佳品。

三鈷莉乃愛 三級
筆毛が立ち上がり紙にしっかりと立ち向っている。勢いある運筆での直線が力強く命を感じさせる魅力的な作品である。墨量をもっと多くしたい。

伊藤紗子 準八
白が美しい。懐が広く大らかな文字が表現され見る者をも明るく元気にさせてくれる。筆毛が素直な動きで明朗快活な健康的な作品となった。

山本直子 二段
生き生きとした飛動したリズムある運筆が良い。全体を貫く血流が書線に表現されて動きのある作品となった。りっしんべん右の点がやや下がった。